

令和５年度 事業評価書

会計区分	03	介護保険会					事業主体	01800000	市民福祉部 高齢福祉課		
大事業	A1	6つのまちづくり宣言	健康増進	款項目	03	地域支援事業費	02	一般介護予防事業費		01	一般介護予防事業費
		目指す姿	生涯健康で、元気に生きる！	K P I	健康寿命の延伸 健康増進に積極的に取り組んでいる人の割合				目標値	(男性)81.00歳(女性)86.00歳 70.0%	
中事業	02	主要な取り組み	介護のいないライフプラン								
小事業	05	介護予防事業		目標年度	令和6年度						

イン プ ット	事業実施の 背景にある課題	少子高齢化の伸展や独居高齢者の増加により、住み慣れた地域でできる限り自立した生活を送れるような地域包括ケアシステムのさらなる構築は課題である。平成26年に市が実施した基本チェックリストの回答者について5年後の認定状況を追跡したところ、「運動」と「栄養」の項目に該当している人が該当していない人と比べて、3.12倍要介護状態になりやすかったことが分かった。介護予防には、社会参加の促進と共に、「運動」や「栄養」面に対する取組み強化が課題である。				
	事業目的	(１)対象(誰、何を対象にしていますか) ・65歳以上の高齢者 (２)目的(事業を行うことで、解決すべき課題がどのように改善されるのか) ・介護予防に取り組む高齢者の支援を充実させることで、地域で生きがいを持って自立した暮らしを送ることのできる高齢者を増やし、介護給付費の増加抑制を図る。				
	事業概要	・介護予防の普及啓発に資する身体機能、認知機能、口腔機能の向上等を目的とした介護予防教室を実施する。 ・地域の中で高齢者が主体となって実施する介護予防活動の育成と支援を行う。 ・リハビリテーション専門職等の活用により、地域で行われる住民主体の介護予防活動等の機能強化を行う。				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額				18,806	3,260
	決算額				15,817	
	年間の事業に要する時間 (正職員/正職員以外)	2,015 / 0				

アウト プ ット	活動指標(単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	介護予防教室の開催数	目標値				6	6
		実績値				8	

アウト カ ム	K P I (単位)		R02	R03	R04	R05	R06
	介護認定を受けずに生活している 高齢者の割合	目標値				84	84
		実績値				83.6	



実 績	実 績	・介護予防教室開催回数/参加者数 8回/86人 ・介護支援ボランティア 登録者数 679人 ・ふれあい・いきいきサロン補助団体31箇所 ・リハビリテーション専門職派遣事業活用団体 延47団体
	効 果	新型コロナウイルスの流行を経ても、介護認定率はほぼ維持されている。各 地域で開催された介護予防の普及啓発が一定の効果があると思われる。



評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	今までの開催方法では実施が難しかったことにより、地域の実情に合わせた開催方法を実施したため、予定より回数が増えた。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	高齢者の活動場所を提供し、活動場所の周知をしているものの、一定数の 高齢者は外出を好まない人がいるため、利用に至らず目標達成できなかった。
	実績からR06年度 の事業の方向性	地域の実情に合わせた開催方法を検討し、参加者が参加しやすい教室開催 をしていく。 R6年度からは、介護予防普及啓発事業、地域リハビリテーション活動支援 事業は、一般介護予防事業として実施し、地域介護予防活動支援事業は、 重層的支援体制整備事業として実施する。